

協定留学近況報告書

| | |
|---------------|--|
| 記入日 | 2022年 10月 26日 |
| 留学先大学 | イーストアングリア大学 |
| 留学先での所属学部等 | <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): 経済学部, (現地言語での名称): School of Economics <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他: |
| 留学期間 | 2022年9月ー2023年7月 |
| 明治大学での所属 | 政治経済学部 経済学科 |
| 学年(出発時本学での学年) | 学部 3年生 |

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

情報は主にイーストアングリア大学から手続きと一緒に送られてくる情報を中心に収集していました。大学のサイトやグループチャットのようなものを使って、同じフラットの人などと事前に繋がることのできたのはよかったですと思います。準備としては、英語と実際に持っていくものの準備です。どちらも念入りにしたつもりですが、してもしすぎることはないので、念入りしてください。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

| | |
|---|--|
| ビザの種類: student visa | 申請先: 英国ビザセンター |
| ビザ取得所要日数: 約 2 週間 (申請してから何日/週間要したか) | ビザ取得費用: 142,119 円 内訳: 80,187 円(HIS・保険)、61932 円(student visa) |
| ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか? | |
| 必須なのは CAS(大学からの無条件入学許可証)。大学の出願をしていれば CAS に関するメールが届きます。UEA の場合、6 月末と他大学と比較すると少々遅いため、注意が必要。財務証明が必要という記載もありますが、私は必要ありませんでした。 | |
| 具体的な申し込み手順を教えてください。 | |
| イギリスの場合は、大使館ではなく visa センターで行います(東京だと新橋)。事前にネットで申請をし、書類をアップします。大使館でも書類は出せますが、複数枚だとお金がかかるため事前にアップロードするのが推奨です。 | |
| ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか? | |
| ありませんでした。 | |
| ビザ取得に関して困った点・注意点 | |
| 私は 7 月末に海外旅行に行っていたので、帰国したその足で visa センターに行きました。当たり前と言えば当たり前ですが、申請中はパスポートを使えないので、夏休みに海外旅行に行きたい人は要注意。 | |

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

～現金～

現金はほとんどいりません。数万円もあれば過剰なぐらいです。現地ではクレジットカード、特にタッチ決済が普及しているので、持っていない方はそちらを用意するのをお勧めします。デビットカードでも可。

～携帯～

私は visa 申請のときにもらった sim カードを使いました。もしなくても、ヒースロー空港内には見渡せば sim カードの自販機があるのでそれほど問題はないはずです。sim ロック解除だけは忘れずに。ちなみに大学に到着し鍵と学生証を受け取る場所にも sim カードがおいてあります。

～荷物～

私はスーツケース 2 つと手持ちの大きめのリュックで出発しました。

荷物送ったという人も聞きましたが少数派でした。

～そのほか事務手続き～

免許更新: 持っている方は確認してみてください。有効期間が短くなりますが、はがきが無くてもパスポートを持っていけば更新できます。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

| | | | | | |
|-------------|---|-------------------------------------|---|-------------------------------|------------------------------|
| 利用航空会社 | 日本航空 | | | | |
| 航空券手配方法 | 公式サイト(マイルを使用したため) ※利用した旅行社・旅行サイト, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。 | | | | |
| 大学最寄空港名 | ロンドン・ヒースロー空港 | 現地到着時刻 | 6 時 30 分頃 | | |
| キャンパスへの移動手段 | <input checked="" type="checkbox"/> 大学手配 の出迎え | <input type="checkbox"/> 知人の 出迎え | <input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車) | <input type="checkbox"/> タクシー | <input type="checkbox"/> その他 |
| 移動の所要時間 | 約 3 時間 | | | | |

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

大学のあるブリッジにも空港はありますが、日本からの直行便がないことやロンドンと比べると航空券が高くつきます。(私調べ)

ヒースロー空港からは学生の到着が多い日に合わせて大学がバスを運行していました。大学が運航するもの以外にもブリッジに行くバスの中に大学を経由するものがあります。

| | |
|-------|----------------|
| 大学到着日 | 9 月 14 日 14 時頃 |
|-------|----------------|

2. 住居について

| | | |
|-----------------------|---|--------------------------|
| 到着後すぐに住居 入居できましたか? | <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ | いいえを選んだ方: 月 日 から入居可能だった。 |
| 住居のタイプ | <input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他() | |
| 部屋の種類 | <input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他() | |
| ルームメイト | <input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他() | |
| 住居を探した方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他() | |
| 住居の申込み手順 | 5 月頃に住居申し込みに関するメールが届き、サイトを通じて申し込みをします。最終的に確定をするのは 7 月中旬頃です。 | |

| | |
|--|---|
| 住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？ | |
| <p>上記に記載した通り渡航前に決定していました。鍵の受け取りについてはキャンパスの中心にある SIZ(student information zone)で行いました。大学運航のバスで大学に行ったため案内もスムーズでしたが、たとえそうでなくてもそれほど苦労しないと思います。</p> <p>ちなみに私は渡された鍵で部屋が開かず(どうやら鍵の交換があったらしい)、追加で鍵をもらう羽目になったのですが、担当してくれた方曰く年に1人とかのレベルとのことなので、基本はスムーズにいはずです。</p> | |
| 3.留学先でのオリエンテーションについて | |
| オリエンテーションの有無 | <input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった |
| 日程 | 9月16日～9月23日にかけて数回 |
| 参加必須ですか？ | <input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加 |
| 参加費用は？ | <input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:) |
| 内容の様子？ | <p>留学生向けのもの、学部別の新入生向けのものなど数回ありました。</p> <p>QRコードを使った出席は取っていたものの、正直そこまで重要な内容かと言われるとそうではなかったです。それよりは、授業開始までの1週間の間に頻りに開催されているイベントに参加したり、SIZ(student information zone)においてある資料を参考にしたりするほうが有益でした。</p> |
| 留学生用特別ガイド | <input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった |
| 授業開始日 | 9月26日から |
| IV. その他、渡航してから必要な手続きについて | |
| 1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？ | |
| <p>特にありません。</p> <p>ただし、現地に到着したら BRP(Biometric Residence Permit、住民票のようなもの)を受け取る必要があります。</p> <p>受け取り場所を大学に指定していれば大学で受け取ることができるのでそこまで手間はかかりませんが、忘れないように注意。</p> | |
| 2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？ | |
| いまのところはしていません。 | |
| 3. 現地で銀行口座を開設しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？ | |
| していません。 | |
| 4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？ | |
| していません。Simカードについては前述。 | |

V. 履修科目と授業について

1.履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(6月10日頃)
 オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(月 日頃)
 オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

現地の学生がいつ登録しているのかわからないのでこちらにしておきます。
大学に出願する際に一緒に希望を提出しました。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

できます。また、希望も順位が高いものが履修に組まれていました。ただし、何かの手違いで授業時間がかぶってしまい、私の希望していた授業からは変更しなければいけなかったです。私の専攻の場合ですが、4 から始まる新入生向けの授業をとると、必修授業の関係で時間割の融通が利きにくくなるように感じます。

V. 履修科目と授業について

1.履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(6月10日頃)
 オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(月 日頃)
 オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

現地の学生がいつ登録しているのかわからないのでこちらにしておきます。
大学に出願する際に一緒に希望を提出しました。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

できます。また、希望も順位が高いものが履修に組まれていました。ただし、何かの手違いで授業時間がかぶってしまい、私の希望していた授業からは変更しなければいけなかったです。私の専攻の場合ですが、4 から始まる新入生向けの授業をとると、必修授業の関係で時間割の融通が利きにくくなるように感じます。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(6月10日頃)
 オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(月 日頃)
 オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

現地の学生がいつ登録しているのかわからないのでこちらにしておきます。
 大学に出願する際に一緒に希望を提出しました。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

できます。また、希望も順位が高いものが履修に組まれていました。ただし、何かの手違いで授業時間がかぶってしまい、私の希望していた授業からは変更しなければいけなかったです。私の専攻の場合ですが、4 から始まる新入生向けの授業をとると、必修授業の関係で時間割の融通が利きにくくなるように感じます。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-------|-------|-------|--------|--------------|-------|-------|--------|
| 7:00 | | | 起床&朝食 | | | | |
| 8:00 | 起床&朝食 | 起床&朝食 | | 起床&朝食 | 起床&朝食 | 起床&朝食 | 起床&朝食 |
| 9:00 | | | 授業③ | | | | 友人と勉強 |
| 10:00 | | | | | 授業③ | お出かけ | ↓ |
| 11:00 | | 授業① | 授業② | | 授業① | ↓ | ↓ |
| 12:00 | 昼食 | 昼食 | ↓ | 昼食 | 昼食 | ↓ | ↓ |
| 13:00 | | 買い物 | 昼食 | | 授業③ | ↓ | 昼食 |
| 14:00 | | ↓ | | オンラインテスト | ↓ | ↓ | 洗濯 |
| 15:00 | | | | | | ↓ | |
| 16:00 | 授業① | | | | | ↓ | クライミング |
| 17:00 | ↓ | | | 現地学生の日本語学習補助 | 授業② | ↓ | ↓ |
| 18:00 | | | クライミング | | ↓ | | |
| 19:00 | | 夕食 | ↓ | 友人と夕食 | | 夕食 | 夕食 |
| 20:00 | 夕食 | | ↓ | ↓ | 夕食 | | |
| 21:00 | | | ↓ | ↓ | ジム | | |
| 22:00 | | | 夕食 | | ↓ | | |
| 23:00 | | | | | | | |
| 24:00 | 就寝 | 就寝 | 就寝 | 就寝 | 就寝 | 就寝 | 就寝 |

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

～イーストアングリア大学について～

ロンドンから電車で2時間、人口30万人のノリッチ市街地からバスで20分程度かかる、いわゆる海外の大学！といえるキャンパスをしています。生活に必要な設備はおおむね大学内で収まりますが、大学内のスーパーはかなり割高(徒歩25分ぐらいかかるALDIで普段は買っています)なこと、夕食を食べられるような場所は基本バーしかない(どうやら夕食を外で食べるということがあまり一般的ではないらしい)ことが玉に瑕です。

それ以外は、大学のすぐ近くに湖もあることや、運動施設まであり、生活環境としてはかなり良いと思います。

～宿舎について～

私が住んでいる University Village は光熱費とハウスキーパー込みで月間約8万円、部屋ごとにシャワーがあり、キャンパスの中心まで10分前後かかることを除けばコストパフォーマンスのよい宿舎です。

大学が提供している宿舎はどれも共用のキッチンがあり、住んでいるのは1年生と留学生だけです。なので、フラットによってはかなり騒がしかったり、連日キッチンに集まってパーティーをしたりしている声が聞こえてきます。留学生のほとんどは大学にある宿舎に滞在しており、ホームステイをしている人はごくわずかです。ちなみに、私の宿舎は確か第4希望で、授業と比較すると希望が通りにくいのかもかもしれません。

～授業について～

イーストアングリア大学の授業は大人数講義が意外と多く、授業も基本的に学期あたり3つしか履修しません。そして、1つの授業あたり週2時間～4時間程度のコマが割り振られています。授業によりますが、2時間程度の全体向け講義＋個別の小人数授業(例えばディスカッションとか、統計ソフトの時間とか、プレゼンテーションとか)で構成されていることが多いです。授業中の取り組みが評価されることはあまりなく、原則テストやレポートで成績が決まります。英語能力の問題もあり予習復習は不可欠ですが、優しいことに授業の動画や授業資料がアップされていることが多く、意外と予復習のやり方には苦勞していないです。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

他の大学がどうなのかは正直知らないのですが私の主観になりますが、治安もいいですし、過ごしやすい環境なのでかなり気に入っています。UEAは国際関係学が特に人気ですが、それ以外の学問分野でも十分に良い経験になるはずです。

ただ、日本人とだけ話していても1年間を難なく過ごすことができると思うぐらいには日本人の数はとても多いです。日本の大学との協定も結構多いらしく20校ぐらいはあるんだとか。聞いた話によると某W大学からは10人来てらしいです。UEAに留学している一人人として、後輩が留学を志しているのであれば嬉しい限りですが、日本人と話すのはほどほどに。

そして、ここまで長々と読んでくださりありがとうございました。留学先がどの国でも、どの大学でも貴重な経験になることは間違いないはずなので、少しでも迷ったら考えてみてください。正直アドバイスで何を書けばいいのかわからないので、聞いてみたいことがあったら気軽に大学の事務室で私のメールアドレスを頂いてください。お待ちしております。

